

ISBN978-4-904505-17-5
C8737 ¥1600E
定価：本体 1600 円（税別）



くまさんのおくりもの 第5話

いちごのバターケーキのおくりもの

菓子工房 うちこし



くまさんのおくりもの ^{だい}第^わ5話

いちごの
バターケーキの
おくりもの



かしこうぼう
菓子工房 うちこし



くまさんのおくりもの だい わ 第5話

いちごのバターケーキのおくりもの

か し こうぼう
菓子工房 うちこし

まち 町から い ち よ う な み き イチヨウ並木を、ずっと にし い 西に 行くと、
ひ と き わ こ みどり もり ひときわ 濃い 緑の 森が あります。

もり おく かぜ その森の 奥から 風に のって、あま かお 甘い香りが
ながれて きました。

きょう 今日、け き や ケーキ屋さんの くまさんが、
か し おいしい お菓子を つくっている ようです。

でも、このお話は、はなし くまさんが け き や ケーキ屋さんを
ひらく、ちょっとだけ まえ はなし 前の お話です。



なが ふゆ お はる
長い冬が 終わって 春が やってきました。

さくらが さき、もりは また ピンク色に そまり はじめました。

もり どうぶつ どうみん
森の 動物たちも 冬眠から さめて、

せつせと はたらき はじめています。

そんな いそがしい 季節 ですが、この森の くまさんは、
あいかわらず のんびりと くらしています。

ぶ ん、ぶ ん
ブーン、ブーン

「くまさん、今日は 日曜日だね。今日の おやつは
なにかな～？」

みつばちくんは ワクワク しながら ききました。

「う～ん 今日は おやつは つくらないよ～ むにゃ、むにゃ」

「そうなの・・・ 今日 とれた サクラの ハチミツだよ。

また、つかってね」

みつばちくんは がっかりして 帰りました。

そうです。

^{とうみん}冬眠から さめた くまさんは、またまた すっかり、
なまけものになって いたのです。

「^{にちようび}日曜日のおやつ^{じかん}の時間」は、ずーっと ^{やす}お休み しています。

そんな くまさん ですが、^{まいにち}毎日 かかさず していることが
あります。

それは、^た食べる^{ひるね}ことと、お昼寝と ^{さんぽ}お散歩です。

「うさぎさんの くれた ^{あさ}朝どり いちごは おいしいな〜♪」

「いちごの^{あまに}甘煮も おいしいよ〜 ^{ぱくっ}パクッ♪」

いちごの^{あまに}甘煮を こ〜んもり ^{ぱん}パンに のせて ^た食べるのが
くまさんの ^{さいきん}最近の ^{きい}お気に入りです。

そして、もうひとつ。

おばあさんの家^{いえ}で 見^みつけた、あの ^{かしほん}お菓子の本を
見ることも・・・

「んっ!? いちごの・・・^{ぱたけ}バターケーキ???

「いちごが ^{はい}たっぷり 入^{はい}って おいしそ^{はい}うだな〜♪

^た食べ^{まほう}たいな〜 あの ^{はこ}魔法の箱で つく^{つく}ったら、
作^{つく}れるかな〜？」